

探索した栗山町内のお店

シ・サワツト

栗山町朝日3丁目96-86 TEL.0123-72-3232
営業時間 11:00~19:00 定休日 火曜・第三水曜

地元出身の千葉さんが、パリの三つ星レストランなどに勤め、パティシエに転身し21年前に栗山に戻って出店した店。なかでもマカロンは、さくとしてふんわりとした味わい。一押しは「杜氏の贅沢マカロン」小林酒造とのコラボだそうです。

さわや

栗山町中央2丁目57 TEL.0123-72-0550
営業時間 7:30~19:00 定休日 毎週日曜日

地元出身の澤谷さんが、大学卒業後有名パン屋で修業し、栗山に戻り14年前にはじめたお店。人気は、ちくわパン、しょうゆパン、ミニクロワッサンなど。

前田菓子舗

栗山町中央3丁目27 TEL.0123-72-1374
営業時間 9:00~19:00 定休日 第一第三日曜日

昭和26年に飴屋さんとして開業し、二代目で和洋菓子の店となり、以来代々続く地元の老舗。一押し「まえだのオムレツケーキ」は、しっかりとふわふわのスポンジに生クリームとバナナ丸ごと入り。

はらへー太

栗山町中央3丁目69 TEL.0123-72-0615
営業時間 11:00~19:30 定休日 第二第四木曜日

昭和37年に初代の祖母が食堂を開業、三代にわたり地元の胃袋を支えてきた店。三代目から今の店名「はらへー太」となり、訪れたこの日も午後一時を回っているにもかかわらず満席状態。メニューは60種以上もある中、人気はチャーハン、チャーメン、広東メンだそうです。

東京堂コーヒー店

栗山町中央3丁目59 TEL.0123-72-1135
営業時間 10:00~17:00 定休日 年末年始以外無休

扉を開けると、珈琲豆のショーケースが目飛び込み、奥には一枚板の大きなテーブルに8席。36年前に現在地に開店。入口の看板にあった「ほくのだいのバター珈琲」をいただいてみました。マイルドな味わいのあとにバターの香りがじわっと広がる新たな世界を味わいました。

美津和商会

栗山町中央2丁目182 TEL.0123-72-0237
営業時間 8:00~20:30 定休日 第一月曜日

栗山といえば「栗まんじゅう」、栗まんじゅうといえば創業86年の「美津和商会」。小粒でちょっぴり塩味が効いた今も変わらぬ銘菓。

あいすの家

栗山町桜丘2丁目38-18 TEL.0123-72-7175
営業時間 10:30~17:30
定休日 11月上旬~3月末毎週水曜日、夏季は無休

長沼町が本店のあいすの家栗山店。季節ごとに旬のアイスが食べられるお店。クレープありソバ、うどんのメニューもあり、お勧めは「ルバーブソフト」。

日本赤十字社献血功労団体表彰で感謝状を拝受しました。



2017年1月19日、北見市保健センターにおいて、日本赤十字社より献血事業に貢献したということで感謝状を拝受しました。弊社はこれからも、微力ではありますが献血に協力させていただき所存です。



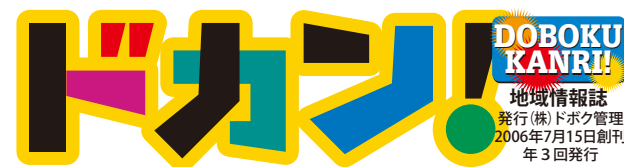
式典後の記念撮影。北見市内からは7社表彰されました。前から2列目、右から二人目が弊社代表取締役の加藤和雄

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
ISO 9001 : 2008 認証登録



株式会社ドボク管理

本社 ●〒090-0801 北見市春光町1丁目24番地3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
札幌支店 ●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
旭川支店 ●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
網走出張所 ●〒093-0076 網走市北6条西3丁目3番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160



発行(株)ドボク管理
2006年7月15日創刊
年3回発行
<http://www.dobokukanri.co.jp/>



「バターコーヒー」の喫茶店

ドボク管理 本社設計部
社内デザインレビュー

特集 空知管内栗山町
俺のくりやま!!

株式会社ドボク管理

本社設計部

社内デザインレビュー

デザインレビューとは、設計・計画における各段階の成果物を、複数の人にチェックしてもらったり、その成果物を使って検討したりする行為を体系化したものです。

成果の品質を向上させるため品質管理責任者総括のもと、技術担当（設計部、調査部、用地補償部）による技術会議を開催し、ある案件を対象にデザインレビューを行いました。

実施方法としては、業務担当者がスクリーンに投影した資料に基づき、当業務の課題、問題点をプレゼンした後に、質疑応答、問題点の洗い出し、課題解決方法などについてレビューを行います。各部門技術者の多種多様な視点から様式にとられないデザインレビューを行うことが狙いです。



Aグループ

対象

この道路詳細設計業務では、警察等協議による指摘事項を踏まえ、ランプ交差点の以下三つの問題点を対象に社内デザインレビューを実施しました。

警察等協議による指摘事項

問題①: OFFランプからの車両発進時における、路面凍結スリップ事故防止対策。

問題②: ランプON・OFF車両と交錯する歩行者安全対策。

問題③: OFFランプからの誤侵入防止対策。



本社4F会議室

実施状況

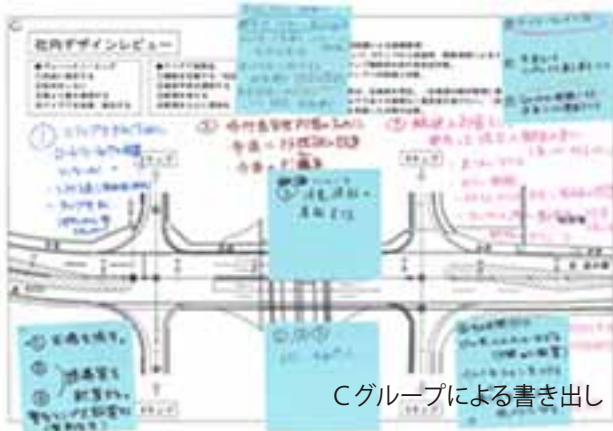
実施方法は、管理技術者・担当技術者から趣旨の説明後、たくさんのアイデアを創出するため、ワークショップ形式（A・B・Cの3グループ）で実施し、BS法、KJ法を活用することで、自由な意見を尊重する形式で行いました。

●BS法（ブレン・ストーミング）

創造性開発のための技法。一言でいえば、何人かが集まり、あるテーマをめぐって、既成概念にとらわれず、自由奔放にアイデアを出し合う会議形式の一種。

●KJ法（考案者の頭文字から）

一見関連性の低い多くの断片的な情報を統合して、アイデアを生み出したり、問題の解決の糸口を探り出すための手法。多くの雑多な情報を、関連性の高い単位でグループ化し分類・統合を進めることで、グループを意味を持つ単位に集約させることができ、そこからアイデア、解決の糸口を得ることができる。



Cグループによる書き出し



Bグループ

実施結果

以下、対策を抽出するとともに、範囲（部分的・全体的）に着目することができました。この着目点について、コスト妥当性の観点から更なる検討を行い業務に反映します。

【代表対策】

問題点①「スリップ対策」

ロードヒーティング、ソーラー利用、凍結防止剤、凍結抑制舗装、照明、砂、温泉水、法定外看板、標識（ピクトグラム含む）。

問題点②「歩行者安全対策」

歩道橋、歩行者専用通路、誘導員、警告ランプ、歩行者注意標識設置、誘導照明など。

問題点③「誤進入対策」

標識の設置（ピクトグラム、自発光）、誘導員、音のなる舗装、オープンゲート、カラー舗装、ランプ内に駐車場設置（戻りを促す）、照明の工夫、イメージしやすい地名表現。



Cグループ

このように、弊社では日々、業務品質をより高めるための努力をし、社内外での講習会等にも積極的に参加するようしております。

俺のくりやま!!

久しぶりに歩いた栗山

栗山に生まれ、小学校4年生まで住んでました。当時からある処とといえば、栗山駅、小林酒造、谷田製菓ぐらいなもので、小学校も建て替わっていて現在の場所ではありませんでした。平成に入り、角田通（駅前の通り）の街並はすっかり変わってしまい、今ではまるで浦島太郎の気分です。

兄弟の多い我が家で私は下から二番目、ずっと上の兄貴は谷田製菓に勤めていて、大嘗飴などの端材やカケラ、商品にならないモノを、工場からいただき家に持ち帰ってきては兄弟で取り合った記憶が懐かしいです。当時はスナック菓子なんてなく、大嘗飴は貴重なお菓子でした。

今回はここ最近、夕夕酒をいただきにきているイベントを始め、この街中で一押しのお店、商品などを披露します。お近くにお越しの際にはどうぞ御用達ください。

「くりやま老舗まつり」

例年4月に開催される、小林酒造と谷田製菓とのコラボイベント。左党には見逃さない、試飲お代わり自由がお勧め!



小林酒造のHP

小林酒造の「酒蔵まつり」



前回(2016年)のくりやま老舗まつり

谷田製菓

2016年のプロ野球において日本ハムが優勝し日本一になったことを記念したスペシャル版。栗山町内で行われた栗山監督の優勝パレードに合わせて作られた町内だけの限定版です。谷田製菓は毎年、くりやま老舗まつりに参加しています。



谷田製菓のHP



栗山天満宮秋の例大祭

9月24日から26日には、道内で最後の秋祭り『栗山天満宮例大祭』があります。

この祭は、露店がおよそ1kmも並ぶんです。露天商たちは、かつて各地のお祭りをまわって、最後にこの栗山天満宮例大祭に集まっていたそうです。その名残で、今も300店以上の露店が軒を連ねるそうです。

くりやま味覚まつり

例大祭と同時に近年は『くりやま味覚まつり』も開催され、おいしい栗山の特産を味わうことができます。



味覚まつりの様子(栗山町HPより)

「日本一」のスペシャル版は栗山町内限定!

あいすの家
一年中営業しているアイス屋さんで抹茶パフェの変形版を注文しました。長沼が本店です。
←パフェ(450円)

シ・サワット
普通のマカロンより少し大きめ。外がサクッとしていて中はなめらか。フルーツ系が多い中、野菜を使ったものもあり感動的でした。
←マカロン(173円~)

栗山英樹さん
日本ハムの栗山監督は、監督になる前から、ここ栗山町の住民です。敷地内には自前のグラウンドもあります。上の写真は軽トラの荷台に乗り行われた町内での2016年優勝パレードの様です。

栗山町内の優勝パレード

美津和
創業86年のお菓子屋さんの栗まんじゅうは栗山の銘菓です。
↑栗まんじゅう(84円)

前田菓子舗
しっとりふわふわのスポンジに生クリームとバナナが丸ごと入ったオムレツケーキ。
↑オムレツケーキ(290円)

さわや
人気Best3は「ちくわパン」「しょうゆパン」「ミニクロワッサン」。クロワッサンは100g・184円の量り売りです。
↑ちくわパン(173円)

東京堂コーヒー店
店先の「バターコーヒー」の看板に引かれ入ってみました。マイルドな味わいの後にバターの香りがほわっと広がります。
↑バターコーヒー(410円)

はらへー太
60種類以上あるメニューの中から人気のあんかけ焼きそば「チャーメン」を食べてきました。人気はチャーハンとチャーメン、広東メン。

天然温泉 くりやま
例年、老舗まつり期間中の温泉には「北の錦」の絞りたてモロミが入った吟醸酒風呂になり、毎年人気です。

goo map

小林酒造『酒蔵まつり』

小林酒造の創業は明治11年。まもなく140年になるという北海道を代表する老舗のひとつで、現在の社長さんで四代目です。清酒「北の錦」の醸造元として、北海道民には馴染みの人も多いと思います。

酒蔵まつりは年一度の酒蔵開放で、2016年の今回で28回目を迎えます。10年目から同じ栗山町の老舗・谷田製菓と共同で開催しています。

会場では北の錦はじめ、搾りたて新酒の無料試飲や、期間限定酒の試飲・即売があります。また、味の屋台と称して厚岸の牡蛎、礼文のカニ、奥尻のあわびなどの海鮮、さらには愛別のキノコ、くりやまコロッケ、酒粕ジンギスカン、酒粕ラーメン、栗山物産コーナーなど食べ物も充実しています。会場奥のイベントコーナーでは、郷土芸能の獅子舞、和太鼓、よさこいなどの共演もあり盛り沢山の内容です。

毎年、札幌からお仲間とランニングで来るといふ男性は「無料試飲とまつり限定品を買い求めるのが楽しみ」と話していました。

【まつり当日に購入できる、おもな酒蔵限定品】(税別価格)

新酒しぼりたて	1,000円
生大吟醸 あらしぼり	3,000円
くらまつり新酒しぼりたて	1,000円
くらまつり特別純米	1,500円
くらまつり純米生原酒	1,500円
くらまつり大吟醸生原酒	2,000円
うすにごり生酒	1,000円



無料試飲コーナー



第28回くりやま老舗まつり 2016年4月9日(土)～10日(日)

小林酒造の酒蔵まつり会場



ふるさと田舎まつりの会場

ふるさと田舎まつり 同時開催

くりやま老舗まつりと同日開催される「ふるさと田舎まつり」には、近隣の自治体一市四町(南幌町・長沼町・由仁町・栗山町・夕張市)の他、同観光協会および民間有志の方々が参加しています。近間の連携を活かし、手づくりで運営されるこの催しでは、それぞれ自慢の品を持ち寄り、イベントを通じた観光資源の発信を目的としているそうです。

今回は、北海道在住アーティストによるライブステージをはじめ、参加各地域の魅力商品が当たる大抽選会や、プロ野球日本ハムの栗山監督杯争奪「うまいものグランプリ」等、盛りだくさんの内容でした。2日間のまつり期間中に延べ 15,000 人の来場者で賑わったということです。

今回の取材にご協力頂いた関係者の皆様方にお礼を申し上げますと共に、紙面の都合上十分な内容をお届けできず、お詫びを申し上げます。ここで紹介できなかったものは弊社HPに順次掲載予定です。http://www.dobokukanri.co.jp/ ●誌面の情報は当社職員が独自に取材したものです。発行責任者:加藤義玄(取締役副社長)、編集長:豊原 元(建築設計室長) 制作:ドボク管理 地域情報誌編集室(〒090-0801 北見市春光町1-24-3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508)



谷田製菓の会場/工場見学の順番を待つ行列

くりやま老舗まつり

清酒「北の錦」小林酒造
「日本一きびだんご」谷田製菓
夕張郡栗山町

谷田製菓『きびだんごまつり』

子どもの頃から北海道に暮らす中高年たちにとっては懐かしい、桃太郎の絵でおなじみの「日本一きびだんご」を作っているメーカーが栗山町の谷田製菓です。同社のホームページによると、個人経営として創業したのが大正2年、大正4年に「大嘗飴」を考案し、大正12年から「谷田の日本一起備団合」を作りはじめたとあります。今年で創業120年、有名なこのきびだんごも初めて製造してから100年以上になるという、北海道の名物お菓子ではないでしょうか。会社名は思い浮かばなくても、「日本一きびだんご」と桃太郎のこのパッケージはおなじみのはずです。工場では、製造工程を見学できるコースがあります。

訪れたときには、工場入口で製品の試食セットが配られておりました。敷地内では地元産品を販売するテントが連なり、来場者で賑わってました。老舗まつりには平成11年から参加しているそうです。



ファイターズ版のきびだんごもあります



子どもの頃おなじみだったものもある谷田製菓の製品ラインナップ



きびだんご工場の壁面



非売品!



誰もが懐かしい「日本一きびだんご」



酒蔵まつり蔵元限定酒は大人気!

天然温泉くりやまでは 吟醸酒風呂に入れます!

くりやま老舗まつり会場へのアクセス

北海道中央バス(札幌ターミナル TEL 011-231-0500)

- 「高速くりやま号」札幌～栗山(所要時間 約1時間)
- ▶札幌駅前発→栗山駅前 09:15, 11:15, 12:45, 15:15
- ▶栗山駅前発→札幌駅前 10:30, 11:30, 13:20, 15:00, 16:20
- 「栗山・長沼・三川・夕張線」
- ▶JR札幌駅→JR岩見沢駅、岩見沢ターミナル→栗山駅前

夕鉄バス(本社 TEL 0123-56-6306)

- 「新札幌駅前線」新札幌～栗山(所要時間 約1時間20分)
- ▶新さっぽろ駅前発→栗山駅前 10:00, 11:35, 13:10, 13:50
- ▶栗山駅前発→新さっぽろ駅前 08:19, 09:37, 13:25, 15:55

JR北海道(本社 TEL 011-622-8000)

- JR室蘭本線 札幌・新札幌・岩見沢～栗山(約1時間～1時間20分)
- ▶札幌発→栗山 08:25, 12:05, 12:35, 14:30
- ▶栗山発→札幌 13:15, 14:28, 15:29, 16:57, 18:30
- ▶新札幌発→栗山 08:01, 08:02, 11:50, 12:44, 14:13

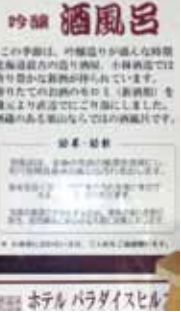
バスツアー各社の案内

- 札幌駅北口発着日帰りツアー/阪急交通
札幌駅・大谷地・新札幌発『くりやま老舗まつり』日帰り
小樽・札幌発着日帰りツアー/読売旅行
小樽・札幌地区発『くりやま老舗まつり』日帰り
麻生・札幌駅北口発着日帰りツアー/BIGLOBE旅行
『くりやま老舗まつり』日帰り
帯広駅発着日帰りツアー/TTSツアー
『くりやま老舗まつり』日帰り

会場案内図



●天然温泉くりやま(吟醸酒風呂実施!)



小林酒造の搾りたての香り豊かなモロミがた〜っぷり入った吟醸酒風呂に入れると聞き、天然温泉くりやま(ホテルパラダイスヒルズ)に行ってきました。とっても贅沢な気分を味わえました。
※日帰り利用料金/大人 650円、HPに優待クーポン券あり 100円引



小林酒造のHP 谷田製菓のHP パラダイスヒルズのHP